

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス スマイル		公表日		7年 2月 15日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・室内で走り回る、ボール遊びを行うなど大半の運動が可能 ・運動に適したスペースの確保が出来ている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		・指定に適した人員配置を行っています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		・入口はスロープになっておりトイレは広い造りなので車いすも可能 ・入り口からワンフロアで解決。段差のないつくりになっている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・定期的に消毒・清掃をしています ・子供の帰宅後 職員が清掃・消毒をしています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		・1人の空間になれる様、静養室を完備しています ・静養室が使用できます（個室）	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		・職員内の会話を多くとっています ・毎朝、勤務開始前に朝礼を行い確認しています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・重要なお意見なので適切に運用させて頂いています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・毎朝の朝礼時に話し合う機会を設けております	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5		・委託し、行っています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・毎月、行っており、研修内容の周知も欠かさず行っています ・毎月、複数の内部・外部研修を行っている	
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・個人の計画表にもとづき、プログラムの作成を行っています ・全スタッフ共通認識できるシステムを導入しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5		・ご家族の方と話し合う機会を設けさせていただき、作成しております ・モニタリングを行い拝聴し、作成にいかしております	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・毎朝の朝礼時にスタッフ間の情報共有を行っています ・スマイルでは児発管もプログラムに参加しており、実情の把握につとめています	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・個々の計画内容がわかるようにしております ・毎朝、来所者を確認し、当日の来所者に適したプログラムを行う様にしています ・ひとりひとりの課題を表にしたものが共有されており、それを基に1日の流れを考えている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		・職員全員が閲覧できるように記録を記載しています ・スタッフ間で共有できるよう記録を残しています	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		・その子に適した計画に作成が行える様、ご家族へのモニタリングやスマイルでの様子を入れ込み、内容設定につなげています ・5領域を入れるように設定しております	

提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・立案の際にはスタッフ間で話し合い、実際に全員で行ってみる ・作成は個々で行うが、子供の前で行う前はスタッフ全員で行い意見を出し合います	・定期的（3～6ヶ月に1回くらい）に新しいプログラムをスタッフで出し合いたい
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・1週間で内容の重複がない様、共有しています ・重複しない様、プログラム内容を共有しています	・外あそびは外あそびで子どもにニーズはあるので、しっかりプログラム化してほしい おにごっこや長なわなどで固定してしまっている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5		・必要な内容を計画に入れ込み、計画に沿った支援を行っています ・体を使うプログラムと頭を使うプログラムと組み合わせで支援しています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		・朝礼時に確認しています ・プログラム中の役割について事前に決めてから行っています	・事前の打ち合わせがなかなあになってきているので、またしっかり打ち合わせの時間があってもいいかも（朝礼後の準備の時間）
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		・スタッフ間での共有はもちろんですが、特変があった場合は送迎時にご家族に伝えられるようにしています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		・毎日、記録の記載をしています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		・緊急の場合はご自宅に伺い拝聴しています ・計画作成前には必ず見直しを行っています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		・日頃からプログラムに参加している児発管、管理者が行っています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		・協力医療機関に近隣の下志津病院さんがあります	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	・公園あそびの際に一緒に遊ぶことがあります ・煙体験など地域の子供も参加できるイベントを活用しています	近所の保育園さんと合同で活動することがあります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・送迎時に活動時の様子をお話しさせていただくことがある ・連絡帳の活用やLINEでのお伝えをしています	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1		情報提供、共有や研修など今後は見学会を開き開催致します。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・契約時にお伝えしております ご不明点などがありましたらお気軽にご相談ください		

保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5			・必ず確認をしていただきサインをいただいています ・計画作成時には内容確認をしていただきサインをいただいています
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			・必要時には自宅に伺い拝聴しています
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		・今のところ開催にいたっておりません 情報提供、共有や研修など今後は見学会を開き開催致します。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			・苦情の窓口の設置をしております。またスマイル外の相談場も契約時にお伝えしております
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			・毎日のLINEはもちろんですがインスタグラムの投稿もしています
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			・鍵付きの書庫で保管しております
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1		・キウイ狩りやイモほり 消防訓練など積極的に交流しています ・今年度は煙体験を近くの公園で行いました LINEなどでは交流場面をお伝えしています。またInstagramでも発信しています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			・訓練の実施は毎年2回行っています
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			・定期的に行っています
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			・スタッフ間共有をしており、クスリをお預かりし、保管しています
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	3		・現在おりません ・該当なし
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	2		・研修を適宜行って、共有しています
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2		緊急連絡先を1.2名まで事務所で掲示しており、電話、LINE、メールアドレスなどもあります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			毎朝の朝礼時間に報告をし、共有しています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			